

「被爆体験の継承」を再考する

広島平和記念資料館では、被爆の実相を伝える講演会を開催しており、今年度の1回目は次のとおり行います。

◆ 講師 なおの あきこ
直野 章子

◆ 日時 **平成29年12月9日(土)**
午後2時～3時30分

◆ 内容 **被爆体験は継承することができるのでしょうか。継承すべき「被爆体験」とは、どのようなものなのでしょうか。改めて考えてみたいと思います。**



◆ 会場 **広島平和記念資料館**
地下1階 **メモリアルホール**

◆ 料金 **無料**

◆ 定員 **312人**

◆ 主催 **(公財)広島平和文化センター**
平和記念資料館啓発課

◆ お申込み方法

郵便はがき又はファクシミリで ①お名前、②電話又はファクシミリ番号、③手話通訳、要約筆記のご希望があればその旨 をご記入のうえ、原則として11月30日(木)までに下記へお申込みください。

【お問合せ】

〒730-0811

広島市中区中島町1番2号
広島平和記念資料館啓発課

TEL : 082-242-7828

FAX : 082-247-2464

直野 章子

広島市立大学 平和研究所 教授

米アメリカン大を卒業後、1995年に同大で広島市と原爆展を開催。カリフォルニア大学大学院サンタクルーズ校に進学し、2002年に社会学博士号取得。九州大学大学院准教授などを経て2016年10月、広島平和研究所に着任。

